



地域から始めよう!



しずおか防犯まちづくり

防犯まちづくり ニュース

No. 261

令和6年6月 28 日
しずおか防犯まちづくり
県民会議発行
事務局 暮らし交通安全課
TEL:054-221-3715

令和6年度 しずおか防犯まちづくり県民会議総会を開催しました!

6月12日(水)に開催した総会では、新規団体の加入、本年度の成果目標及び活動重点を議決しました。本年度も、「オールしずおか」で安全・安心なまちづくりを推進していきます。



◆審議事項・・・



1 新規加入団体の承認

新規加入団体・・・公益社団法人静岡県シルバー人材センター連合会 様
特定非営利活動法人静岡県ボランティア協会 様
公益社団法人静岡県私立幼稚園振興協会 様

*県民会議構成団体は、計112団体となりました。

2 県民会議の成果目標

令和7年末までに刑法犯認知件数を年間12,000件以下とする。

3 県民会議における活動重点

- (1) 子どもの安全確保対策による被害防止(最重点事項)
- (2) 特殊詐欺やSNS型詐欺の被害防止
- (3) 自転車盗、オートバイ盗をはじめとした乗り物盗の被害防止
- (4) 住宅・事業所等に対する侵入窃盗及び強盗被害防止
- (5) 女性に対する声かけ事案等の防止

**審議事項1～3は
全て承認されました!**

承認



◆取組報告

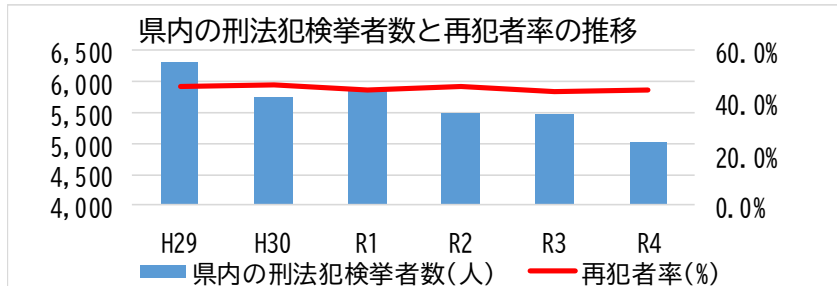
警察と県の取組報告を行ったほか、構成団体を代表して常葉大学様、静岡県農協暴力防犯対策協議会様から取組を報告していただきました。

～変わってほしい 被害者も加害者も 生まない 未来のために～ 7月は「再犯防止啓発月間」です



●なぜ「再犯防止」が重要なのか？

刑法犯の検挙者のうち約半数が再犯者であり、新たな被害者を生まない、安全・安心に暮らせる社会を実現するためには、再犯を防止することが重要です。



再犯の要因は様々ですが、法務省の調査では刑務所再入所者の約7割が再犯時に無職であり、住居がないまま出所した者は、住居があった者に比べて出所後2年以内に新たな罪を犯して刑事施設に再入所する割合が2倍という統計があります。

そのため、再犯を防ぐためには、再犯者の住居・就労の確保の支援などが必要です。

●再犯を防ぐための取組

刑務所では、受刑者の勤労意欲を養い職業的な知識・技能を身に付けさせるほか、出所後の帰住先の状況を調査し住居や仕事を確保するなど、出所後の生活環境を整えています。出所後は、保護観察官や保護司などが、出所者の生活状況を把握しつつ、必要な指導を行い、住居や仕事の確保などの支援を行っています。

●再犯防止には、地域の皆様のご理解とご協力が不可欠です。

刑務所などを出所した人たちが再び犯罪を犯すことなく、安定した生活を送るためには、本人の努力も大切ですが、地域の皆様のご理解ご協力を得ながら、官民一体となって支援を行っていくことが重要です。

まずは再犯防止の取組を知り、それぞれの立場でできることを考えましょう！

出典 政府広報オンライン「再犯を防止して安全・安心な社会へ」



静岡県再犯防止

検索

更生保護のマスコットキャラクター
「更生ペンギンのホゴちゃん」



STOP! 闇バイト!

闇バイトとは？

高額な報酬を受け取る代わりに**特殊詐欺**や**強盗**などの犯罪に加担する行為のことです！

SNSでは、犯罪の実行犯いわゆる「闇バイト」を募集する求人広告が掲載されています。気をつけるポイントは

- ・仕事内容が「運ぶだけ」などのあいまいな表現
- ・連絡手段が「匿名でやりとりできるメッセージアプリ」

SNSで次のワードが出てきたら要注意!

#UD #叩き #裏バイト #高額 #運び #グレー #即金

もし応募してしまったら **すぐに警察に相談を!**



出典：県警察本部 (STOP! 闇バイト)